



第1764回例会 ～職場訪問移動例会～ (令和4年9月13日㊦ 於 大和雑穀(株)芽室工場)



開 会 宣 言

〈帯広東RC第1764回例会〉

石川 博機 副SAA



ゲ ス ト 紹 介

大和雑穀株式会社

総務課長 道見 洋一 様



会長挨拶

古川 直也 会長

皆さま、こんにちは。

職場訪問は数年ぶりですね。

農産物関係としては、川西の長芋工場でした。

十勝の基幹産業は、なんと申ししても農畜産物です。

日本の食糧基地として確固たるポジションを占めていると思います。

さらに、環境に配慮したバイオマス、スマート農業やドローン等による省力化、効率化、精密化が進められている昨今です。かねてより、泉会員が会長を勤められる大和雑穀さんに興味を持っておりました。

本日は、豆に特化して70年続けていらっしゃいます大和雑穀



さんが農産物の物流業界にて重要な位置にいらっしゃって、その仕組みや、具体的業務内容、技術革新、目標、そして、将来への考え方等、短時間ですので、その片鱗でもうかがえたらと思います。

今日、この会場、大変静かですが、普段は機械が忙しく動いていて大きな音がするそうです。今回特別に機会をストップしていただきました。大変感謝申し上げます。

別件になりますが、保険の新たなお知らせをいたします。

9月26日より、コロナ感染症の入院給付金支払いについて、いわゆる「みなし入院」が、変更になります。

具体的には、

- 1、65歳以上
- 2、入院を要する方
- 3、重症化リスクがあり、かつ、治療薬の投与が必要な方、または、酸素投与が必要な方
- 4、妊婦

適用期間は、9月26日以降、感染症と診断、または、陽性判明された方。

以上です。

プログラム

職業奉仕委員会 大塚 正昭 委員長

【 職 場 訪 問 例 会 】

大和雑穀(株) 様

＜大塚 職業奉仕委員長＞

大変お忙しい中、大和雑穀さんにご協力いただき職場訪問例会を開催する運びとなりました。総務課長の道見様より会社概要、ここで調整加工されている豆についてや流通などのお話を伺いいたします。

初めに、創立70年を迎えます、大和雑穀株式会社会長で当クラブ会員の泉 吉太郎会員よりご挨拶いただきます。



＜泉 会員 挨拶＞

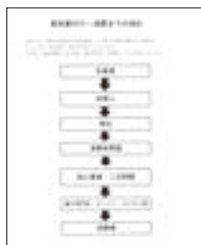
職場訪問移動例会を弊社で行うこととなり、古川会長をはじめ多くの会員の皆様のご出席を賜り誠にありがとうございます。限られた時間ではありますが有意義な例会になればと思っていますのでございます。ご質問等は随時お受けいたします。よろしくお願いいたします。



この後、総務課長 道見様より会社概要説明、原料買い付け→消費者への流れ、工場での選別、袋詰め、管理についてお話しいただきました。



豆類の効能や調理についてのハンドブックもご用意いただきました。



実際の豆を見せていただき等級選別のポイントなどをお伺いしました。



続いて製品保管倉庫を見学、うず高く積まれた豆の袋は圧巻でした。



こちらは原料倉庫 豆は保管温度15℃となるように管理されているそうです。



最後に、手選別の工場を見学しました。



お忙しい中、職場訪問例会にご協力いただきありがとうございました。



<会社概要>

大和雑穀株式会社

本 社：北海道帯広市西23条北1丁目3-9

芽室工場：河西郡芽室町東芽室基線17-4

支 店：大阪市城東区東中浜7-8-28

事業内容：北海道産豆類の調整加工並びに卸売販売

設 立：昭和27年9月6日

閉会宣言

(SAA)

次回プログラム予定

令和4年9月20日(火)「ZOOM例会を開くために」

加藤 肇 会員 (メディア委員会)